

出張講座のご案内

価値創造技法であるバリュー・エンジニアリング手法を学ぶ研修を、貴社内で開催いたします。

No.	講座名	所要期間	対象部門
1	新規事業創造 V E	1日	マーケティング部 製品開発部・営業部
2	V E プロジェクトマネジメント	1日	開発・設計 生産技術部
3	技術者向け業務改善 V E	1日	
4	これならできる！“テアダウンの活用”	1日	
5	手軽にできる！“図面を使った簡易VE”	1日	
6	VEにおけるTRIZの活用	1日	
7	調達 V E (1日コース)	1日	調達部
8	調達 V E (2日コース)	2日	
9	開発購買	1日	
10	業務改善 V E	1日	全部門
11	人材マネジメントVE	1日	
12	教育体系づくり V E	1日	
13	V E 基礎講座	2日	
14	V E L 認定試験合格対策講座	1日	

お問合せ・お申し込みはこちら

<https://fukuharaii.com/vel/>

出張講座  
**1**

**新事業創造VE**

価格競争から価値創造競争の時代に変化しています。価格が安くても売れない時代であるが、逆に価格が高くても売れる時代にもなりました。この変化に対応し、売上営業利益率20%以上を継続する企業があります。この企業はVEを経営手法として導入し、新規事業創造VEで顧客満足を高め、そして業務効率向上VEで社員満足を高めて、企業価値全体を高める価値創造マネジメントを実践しています。

本研修では、新規事業創造VEで顧客価値を高める手法を、誰でも簡単に、明日から実践できるように、今現場で、顧客満足、社員満足と利益を連鎖させ高収益企業を生み出す講師がそのノウハウを解説致します。新規事業の創造やゼロLookVEでお困りの方の一助として頂きたいです。

講義時間	6時間
講師	福原 政則 (株式会社福原イノベーション研究所代表取締役社長兼CEO)
受講料	1名：40,000円 (税抜)
受講対象者	マーケティング部・製品開発部・営業部の担当者および管理者の方
プログラム	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.はじめに             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1)顧客の価値感の変化</li> <li>(2)新規事業創造VE (スタートアップVE)</li> <li>(3)ビジネスモデルの定義</li> <li>(4)ゼロベース思考と3つの視点</li> </ol> </li> <li>2.超高収益会社の新規事業創造事例             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1)利益率30%を超えるサービスのビジネスモデル</li> <li>(2)顧客満足と従業員満足を「利益」と連鎖させる仕組み</li> </ol> </li> <li>3.新規事業創造VEの実施手順             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1)VMC (Value Management for Customers) 手法</li> <li>(2)現状調査 ~顧客・自社・競合調査による現状把握~</li> <li>(3)現状分析 ~顧客・自社・競合分析による原因追求~</li> <li>(4)問題点系統図作成</li> <li>(5)機能系統図作成</li> <li>(6)新サービスのアイデア発想・概略評価</li> <li>(7)新サービスの具体化・詳細評価</li> <li>(8)提案</li> </ol> </li> <li>4.VE何でも相談</li> <li>5.新事業創造演習 (グループワーク)</li> <li>6.まとめ</li> </ol>

お問合せ・お申し込みはこちら

<https://fukuharaii.com/vel/>

出張講座  
**2**

**VEプロジェクトマネジメント**

「VE活動が活性化しない。VEリーダー有資格者が実践できていない。」

収益を向上するVEプロジェクトをけん引するVEリーダーの育成と活躍の場づくりにより、顧客満足、社員満足、企業満足、株主満足を生み出し、高収益を実現する企業が増えています。そのVEリーダーの活躍する場づくりの方法とノウハウを実践事例を踏まえて解説いたします。

VEリーダーを多く育成したがVEが実践されない、かつては盛んであったVEが現在では形骸化されてしまっているというお悩みのある方、また、製品・サービス開発プロジェクトのマネジメントについて学びたい方にお勧めです。

講義時間	6時間
講師	福原 政則 (株式会社福原イノベーション研究所代表取締役社長兼CEO)
受講料	1名：40,000円 (税抜)
受講対象者	開発・設計・生産技術・VE管理部門の担当者および管理者の方にお勧めです。VE資格未取得の方も受講可能です。
プログラム	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.はじめに             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1)企業環境の変化</li> <li>(2)企業はVEリーダーに何を求めているか</li> </ol> </li> <li>2.VEリーダーの育成と活用の現状の問題点とあるべき姿             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1)VEリーダーの育成と活用の問題点</li> <li>(2)意識、組織、知識がない</li> <li>(3)VEリーダーの育成と活用のあるべき姿</li> </ol> </li> <li>3.VEマネジメント～方針・組織・計画・活動・評価・教育・情報～</li> <li>4.VEリーダーの活躍する場づくり             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1)VE基礎講座 (VE思考とVE成功体験)</li> <li>(2)企業価値を向上させるVEプロジェクト企画と提案</li> <li>(3)VEプロジェクトの実践事例① (活動体制)</li> <li>(4)VEプロジェクトの実践事例② (活動テーマと目標選定)</li> <li>(5)VEプロジェクトの実践事例③ (問題・課題解決策立案と実行)</li> <li>(6)VEプロジェクトの実践事例④ (成果と提案)</li> </ol> </li> <li>5.VE何でも相談</li> <li>6.VEプロジェクト企画立案の演習 (グループワーク)</li> <li>7.まとめ</li> </ol>

お問合せ・お申し込みはこちら

<https://fukuharaii.com/vel/>



株式会社福原イノベーション研究所

〒108-6028 東京都港区港南2-15-1品川インターシティA棟28階

TEL: 03-6717-4190 MAIL: info@fukuharaii.com URL: <https://fukuharaii.com/>

出張講座  
3

技術者のための製品改善VE

「製品の大幅なコスト低減で、収益改善をしたい。」

厳しい経営環境の中、企業が生き残っていくためには、顧客満足度の高い製品開発と利益を生み出せるコスト体質が必要です。これらを実現する技法として、新たな価値を創造する革新技法VEが、多くの製造会社やサービス会社で導入され、成果を出してきました。VEには体系的な実施手順があり、従来の改善活動がモノを中心にコスト低減を考えるのに対して、VEはモノの機能を中心にコスト低減を考えることで、大幅なコスト低減が達成できます。

本講座では、先進企業の製品改善VE事例やVE技法を紹介し、今現場で使っているVE技法を学んで頂きます。VEの基本的な考え方やアイデア発想技法、チームデザインが製品改善にどのように活用できるか、図表や簡単なフレームをご紹介します。製品改善VEをワークショップ形式で習得して頂きます。特に、設計力強化ツールである機能系統図（ロジック・ツリー）を簡単に作成できるように丁寧に指導致します。製品改善アイデアなど、新たな切口の発見に役立ちます。

講義時間	6時間
講師	福原 政則（株式会社福原イノベーション研究所代表取締役社長兼CEO）
受講料	1名：40,000円（税抜）
受講対象者	開発・設計部、生産技術・製造部の担当者やマネージャ、VE事務局の方にお勧めです。
プログラム	<p>1. VE（バリュー・エンジニアリング）とは</p> <p>(1) 本研修の学習範囲 (2) VEとは</p> <p>(3) VEと他の管理技法(QC,IE)の違い (4) 企業にとってのVEの必要性</p> <p>(5) VE基礎用語 (6) VEの定義</p> <p>(7) VEの5つの基本原則 (8) VE実施手順（10の詳細ステップ）</p> <p>2. VEの効用（価値＝機能/コスト）</p> <p>(1) コストダウン事例（購入品コスト低減、製造コスト低減など）</p> <p>(2) 機能アップ事例（新技術品の採用による製品性能向上、コストは現状維持）</p> <p>(3) 機能アップ&amp;コストダウン事例（設計変更による製品性能向上とコスト低減）</p> <p>(4) 機能強調事例（製品性能大幅向上とコスト微増で売上拡大）</p> <p>(5) 失敗事例：コストダウン&amp;機能ダウン事例（安かろう、悪かろう）</p> <p>3. 製品改善VE</p> <p>(1) 製品改善VEに取り組む目的 (2) 製品改善VEによる企業利益向上</p> <p>(3) 製品改善VEの対象 (4) 製品改善VEの問題点</p> <p>(5) 製品改善VEのあるべき姿 (6) 製品改善VEの進め方</p> <p>4. 先進企業における製品改善VE事例</p> <p>(1) 原価企画（開発購買） (2) 製造プロセス改善 (3) 部品標準化</p> <p>(4) プロジェクトマネジメント (5) 新サービス開発</p> <p>5. お悩み相談～即解決、即実行～</p> <p>6. VE施策立案の演習（機能系統図作成による課題テーマの解決策立案）</p>

お問合せ・お申し込みはこちら

<https://fukuharaii.com/vel/>

出張講座  
**4**

**これならできる！“テアダウンの活用”**  
～機能系統図との連携により競争力アップ～

顧客の要求に合致した機能かつ適正な価格、すなわち価値向上・価値創出が必要です。その競争に勝つためには、機能的にも价格的にも他社を知り自社を知り、それによりさらに優れた価値を創造していかなければなりません。

本研修では、VEとテアダウンの基本的な説明を行い、それを応用した機能的アプローチとテアダウンの連携によるより優れた価値創出法を講師の経験に基づき解説します。グループ演習では価値創出法を簡単なテーマを用いて実践することにより体得していただきます。

講義時間	6時間
会場	貴社または貴社ご指定の研修会場
講師	三好 達夫 (TMバリューコンサルティング代表、CVS)
受講料	1名：40,000円 (税抜)
受講対象者	開発・設計・生産技術部、企画部、製造管理部、調達部、原価企画推進者、VE推進者の方にお勧めです。
プログラム	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. オリエンテーション             <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) VEとは～VEの定義・原則と実施手順～</li> <li>(2) テアダウンとは ～VEを実践するためのサポートツール～</li> <li>(3) 各テアダウンの紹介</li> </ul> </li> <li>2. テアダウンの活用の実施手順 ～VEとテアダウンの連携についての手順説明～</li> <li>3. 事例の紹介</li> <li>4. 演習の事前準備             <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 情報収集、現状分析</li> </ul> </li> <li>5. グループ演習             <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 機能別コスト分析</li> <li>(2) 良い所取りによる機能評価</li> <li>(3) アイデア発想⇒代替案作成</li> </ul> </li> <li>6. 発表・討議</li> <li>7. VE何でも相談</li> <li>8. まとめ</li> </ol>

お問合せ・お申し込みはこちら

<https://fukuharaii.com/vel/>



出張講座  
5

## 手軽にできる！“図面を使った簡易VE”

～成功体験の積み重ねから大きな成果へ～

「VEを学んだがなかなか実践できない、成果を出すことができない。」  
VE教育とVE実践の間には狭間があります。この狭間を乗り越え、スムーズにVE実践につなげるツールが“図面を使った簡易VE”です。“図面を使った簡易VE”は、A3用紙1枚のワークシートでVEを進める実践的なツールです。

本研修では、ワークシートを使ってVEを実践していく方法・手順を解説するとともに、簡単なテーマを用いて演習を行うことにより体得していただきます。

講義時間	6時間
会場	貴社または貴社ご指定の研修会場
講師	三好 達夫（TMバリューコンサルティング代表、CVS）
受講料	1名：40,000円（税抜）
受講対象者	開発・設計・生産技術部、調達部、原価企画推進者、VE推進者
プログラム	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. オリエンテーション             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) VEとは～VEは業績を向上するための基本原理～</li> <li>(2) VEの定義・原則と実施手順</li> <li>(3) 教育と実践の狭間の架け橋 “図面を使った簡易VE”</li> <li>(4) “図面を使った簡易VE”の特徴と進め方</li> <li>(5) 事例の紹介</li> </ol> </li> <li>2. 簡易ワークシートによる実施手順の講義と演習             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 機能定義                 <ul style="list-style-type: none"> <li>【STEP1】 VE対象の情報収集</li> <li>【STEP2】 機能の定義</li> <li>【STEP3】 機能の整理</li> </ul> </li> <li>(2) 機能評価                 <ul style="list-style-type: none"> <li>【STEP4】 機能別コスト分析</li> <li>【STEP5】 機能の評価</li> <li>【STEP6】 対象分野の選定</li> </ul> </li> <li>(3) 代替案作成                 <ul style="list-style-type: none"> <li>【STEP7】 アイデア発想</li> <li>【STEP8】 概略評価</li> <li>【STEP9】 具体化</li> </ul> </li> <li>(4) 発表</li> </ol> </li> <li>3. VE何でも相談</li> <li>4. まとめ</li> </ol>

お問合せ・お申し込みはこちら

<https://fukuharaii.com/vel/>

出張講座  
**6**

**VEにおけるTRIZの活用**  
～TRIZ活用による発想力強化～

価格競争から価値創造競争の時代に変化しています。この時代に対応するためには、発想力を強化し、より優れた価値を創造していかなければなりません。TRIZは250万件を超える特許分析により問題解決の方向性、アイデア発想の視点を体系化したものであり、VEとうまく融合させることにより発想力を強化し優れた価値を創出することができます。

本研修では、VEとTRIZの基本的な説明を行い、さらにそれを応用しVEにおけるTRIZの具体的活用法について講師の経験に基づき解説します。さらには簡単なテーマを用いて実践することにより体得していただきます。

講義時間	6時間
会場	貴社または貴社ご指定の研修会場
講師	三好 達夫 (TMバリューコンサルティング代表、CVS)
受講料	1名：40,000円 (税抜)
受講対象者	開発・設計・生産技術部、企画部、製造管理部、調達部、原価企画推進者、VE推進者の方にお勧めです。
プログラム	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. オリエンテーション             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) VEとは～VEの定義・原則と実施手順～</li> <li>(2) TRIZとは～問題解決の方向性、アイデア発想の視点～</li> <li>(3) TRIZの各手法</li> </ol> </li> <li>2. VEにおけるTRIZの活用             <ul style="list-style-type: none"> <li>～VEとTRIZの融合による発想力強化、手順説明～</li> </ul> </li> <li>3. 事例の紹介</li> <li>4. グループ演習             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 機能定義</li> <li>(2) 機能評価</li> <li>(3) 代替案作成                 <ol style="list-style-type: none"> <li>①アイデア発想⇒TRIZ活用 (40の発明原理)</li> <li>②概略評価</li> <li>③具体化⇒TRIZ活用 (矛盾解決アプローチ)</li> </ol> </li> </ol> </li> <li>5. 発表・討議</li> <li>6. VE何でも相談</li> <li>7. まとめ</li> </ol>

お問合せ・お申し込みはこちら

<https://fukuharaii.com/vel/>

出張講座  
7

調達VE (1日コース)

～「決められたモノを買う調達」から「買うモノを提案する調達」へ～

「調達部門から買うモノを提案して欲しい。」

現在、他部門から調達部門に最も期待されることは、事業収益に貢献する外部資源の有効活用です。すなわち、事業収益に貢献する買うモノを提案して欲しいということです。本講座では、先進企業の調達VE（バリュー・エンジニアリング）事例を紹介し、今現場で使っているVE手法を学んで頂きます。VEの基本的な考え方や手法が調達業務にどのように活用できるか、また調達購入品にVEをどのように適用するか、図表や簡単なフレームをご紹介します。調達VEをワークショップ形式で習得して頂きます。特に、調達力強化ツールである機能系統図（ロジック・ツリー）を誰でも簡単に作成できるように丁寧に指導いたします。調達コスト低減アイデアや調達の様々な提案活動の新たな切口の発見に役立ちます。

講義時間	6時間
講師	福原 政則（株式会社福原イノベーション研究所代表取締役社長兼CEO）
受講料	1名：40,000円（税抜）
受講対象者	調達部門の方
プログラム	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. VE（バリュー・エンジニアリング）とは             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 本研修の学習範囲 (2) VEとは (3) VEと他の管理技法の違い</li> <li>(4) 企業にとってのVEの必要性 (5) VE基礎 (6) VEの定義</li> <li>(7) VEの基本原則 (8) VE実施手順</li> </ol> </li> <li>2. 調達VEの目的             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 調達VEに取り組む目的 (2) 調達VEによる企業利益向上</li> <li>(3) 調達VEの対象 (4) 調達VE活用の問題点</li> <li>(5) 調達VE活用体制のあるべき姿</li> </ol> </li> <li>3. 先進企業における調達VE事例             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 「決められたモノを買う調達」から「買うモノを提案する調達」へ</li> <li>(2) データ指向購買 (3) コストデザインシステム</li> <li>(4) 調達エンジニアリング (5) 共同VE</li> </ol> </li> <li>4. 収益に貢献する調達VEの進め方             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 調達VE推進体制の構築方法</li> </ol> </li> <li>5. 調達お悩み相談～即解決、即実行～</li> <li>6. 新たな調達VE施策立案の演習（グループワーク）</li> </ol>

お問合せ・お申し込みはこちら

<https://fukuharaii.com/vel/>



株式会社福原イノベーション研究所

〒108-6028 東京都港区港南2-15-1品川インターシティA棟28階

TEL: 03-6717-4190 MAIL: [info@fukuaraii.com](mailto:info@fukuaraii.com) URL: <https://fukuharaii.com/>



出張講座  
**8**

**調達VE (2日コース)**

～VEリーダー認定試験受験資格取得対象講座～

VE (バリュー・エンジニアリング) は、調達部門から生まれた管理技術です。本講座では、VE手法の基礎を中心に、VEの基本的な考え方や手法が調達業務にどのように活用できるか、また調達購入品にVEをどのように適用するか、事例とグループワークを通じて習得して頂きます。調達コスト低減アイデアや調達の様々な提案活動の新たな切口の発見に役立ちます。

本講座は、VEリーダー認定試験 (公益社団法人日本VE協会認定) の受験資格となる12時間以上のVE研修となります。2日間の受講で、受験資格が得られます。VEリーダー資格取得を通じて、次世代の調達リーダーを育成します。

講義時間	12時間
講師	福原 政則 (株式会社福原イノベーション研究所代表取締役社長兼CEO)
受講料	1名 : 80,000円 (税抜)
受講対象者	調達部門の方
プログラム	<b>1日目</b> 1. VE (バリュー・エンジニアリング) とは 2. 調達VEの目的 3. 収益に貢献する調達VEの進め方 4. 先進企業における調達VE事例 5. グループワークI (1) グループワークの進め方      (2) 各自の業務課題の説明 (3) テーマ選定                   (4) 問題点の洗い出し (5) 機能定義                     (6) 機能評価
	<b>2日目</b> 6. グループワークII (1) 代替案作成 (①アイデア発想 ②概略評価 ③具体化 ④詳細評価) (2) 提案 (①実行計画・発表資料作成 ②発表 ③講評) 7. VEL本試験対策 8. 本試験までの勉強方法と受験の手引き 9. 調達お悩み相談～即解決、即実行～ 10. まとめ 11. 修了証授与式
受講特典	①本講座は、VEリーダー認定試験の受験資格取得対象講座となります。本講座の修了者は、VEリーダー認定試験受験資格を付与されます。 ②初心者向けVEテキスト「新・VEの基本」と試験対策テキスト「VEL試験らくらく暗記ドリル」を差し上げます。

お問合せ・お申し込みはこちら

<https://fukuharaii.com/vel/>

**Fii** Fukuhara Innovation Institute, Ltd. 株式会社福原イノベーション研究所

〒108-6028 東京都港区港南2-15-1品川インターシティA棟28階

TEL: 03-6717-4190 MAIL: info@fukuaraii.com URL: <https://fukuharaii.com/>

出張講座  
9

開発購買

～利益創出部門として機能する仕組み作り～

「開発購買を実施しているが、コスト低減の成果につながらない。」

「開発購買で、購買部門はどのようなことをすれば良いのか？」

現在、企業利益を向上させるために、受動的な購買活動から脱却し、購買部門が開発・設計段階から仕様とコストを作り込む活動に参画する開発購買を導入する企業が増加しています。しかしながら、コスト低減や新製品開発に貢献している企業と貢献していない企業が存在します。両者の違いがどこにあるのか？

本講座では、先進企業の開発購買事例を紹介し、今現場で、開発購買の成果が出ている企業の手法を学んで頂きます。そして、グループワークでは、自社の購買品目で実際に開発購買を体験し実践力を習得して頂きます。コスト低減や新製品開発への購買部門の役割の新たな切口の発見に役立ちます。

講義時間	6時間
講師	福原 政則（株式会社福原イノベーション研究所代表取締役社長兼CEO）
受講料	1名：40,000円（税抜）
受講対象者	調達部門の方 （VEおよび部品調達の担当者および管理者の方にお勧めです。）
プログラム	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開発購買とは             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 開発購買の定義</li> <li>(2) 開発購買の必要性</li> </ol> </li> <li>2. 開発購買のあるべき姿             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 開発購買の現状の問題点</li> <li>(2) 開発購買のあるべき姿</li> <li>(3) 開発購買による企業利益の向上</li> </ol> </li> <li>3. 先進企業における開発購買事例</li> <li>4. 収益に貢献する開発購買の進め方             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) ゴールイメージ</li> <li>(2) 全体スケジュール</li> <li>(3) 現状把握</li> <li>(4) 現状分析</li> <li>(5) サプライヤ調査</li> <li>(6) QCD分析</li> <li>(7) 推奨サプライヤ決定（購買戦略立案）</li> <li>(8) 情報発信</li> <li>(9) システム化</li> <li>(10) 開発購買の効用</li> </ol> </li> <li>5. 開発購買活動の定着化             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 方針を確立する</li> <li>(2) 組織を確立する</li> <li>(3) 活動を計画する</li> <li>(4) 開発購買を実施する</li> <li>(5) 実績を評価する</li> <li>(6) スキルを向上する</li> <li>(7) 情報を発信する</li> </ol> </li> <li>6. 開発購買実践演習（グループワーク）</li> <li>7. 『調達何でも相談～即解決、即実行～』</li> </ol>

お問合せ・お申し込みはこちら

<https://fukuharaii.com/vel/>



株式会社福原イノベーション研究所

〒108-6028 東京都港区港南2-15-1品川インターシティA棟28階

TEL: 03-6717-4190 MAIL: info@fukuaraii.com URL: <https://fukuharaii.com/>

出張講座  
**10**

**業務改善VE**

「組織の生産性を向上させたい。業務の価値を上げたい。」

現在、企業の生産性の向上が大きな課題となっています。生産性とは、組織が保有する資源（人・モノ・金など）を最大限に有効活用し、最小限の投資で最大限の成果を生み出すことで、付加価値である利益を投入量である総労働時間で割ることで、その評価値が計算されます。事業の収益性と同時に、事業の効率性が重視され、業務効率向上が企業の優先課題となっています。

本講座では、先進企業の業務改善の事例と価値向上手法（VE：バリュー・エンジニアリング）を紹介し、VEの基本的な考え方や手法が業務改善にどのように活用できるか、また各部門の業務にVEをどのように適用するか、図表や簡単なフレームをご紹介します。業務改善VEをワークショップ形式で習得して頂きます。業務改善アイデアの新たな切口の発見に役立ちます。

講義時間	6時間
講師	福原 政則（株式会社福原イノベーション研究所代表取締役社長兼CEO）
受講料	1名：40,000円（税抜）
受講対象者	全部門の担当者および管理者の方
プログラム	<p>1. VE（バリュー・エンジニアリング）とは</p> <p>(1) 本研修の学習範囲 (2) VEとは</p> <p>(3) VEと他の管理技法(QC,IE)の違い (4) 企業にとってのVEの必要性</p> <p>(5) VE基礎用語 (6) VEの定義</p> <p>(7) VEの5つの基本原則 (8) VE実施手順（10の詳細ステップ）</p> <p>2. 業務改善VE</p> <p>(1) 業務改善VEに取り組む目的 (2) 業務改善VEによる企業利益向上</p> <p>(3) 業務改善VEの対象 (4) 業務改善VEの問題点</p> <p>(5) 業務改善VEのあるべき姿 (6) 業務改善VEの進め方</p> <p>4. 先進企業における業務改善VE事例</p> <p>(1) 開発・設計部のVE事例</p> <p>(2) 生産技術・製造部のVE事例</p> <p>(3) 調達・購買部のVE事例</p> <p>(4) 情報システム部のVE事例</p> <p>(5) 物流部のVE事例</p> <p>(6) 保守サービスのVEの効用事例</p> <p>5. お悩み相談～即解決、即実行～</p> <p>6. 業務改善施策立案の演習</p>

お問合せ・お申し込みはこちら

<https://fukuharaii.com/vel/>



株式会社福原イノベーション研究所

〒108-6028 東京都港区港南2-15-1品川インターシティA棟28階

TEL: 03-6717-4190 MAIL: info@fukuharaii.com URL: <https://fukuharaii.com/>

出張講座  
**11**

**人材マネジメントVE**

「人材評価の仕組みがあいまい。将来を描けるようなキャリアデザインがない。」  
 現在、社員満足の上昇や社員の能力の正しい把握や評価、将来のキャリアデザインのために、人材マネジメントシステムを開発する企業が増加しています。人材マネジメントシステムとは、経営目的を達成するために、優秀な人材の採用から育成、活用、評価、処遇までの人材マネジメントを人事や経営諸施策などと相互に関連させて、全体構造の中で、必要な能力を備えた人材を効率よく育成する体系のことで、優秀な人材を確保するために重要です。

本講座では、先進企業の人材マネジメントシステムの事例と価値向上手法（VE：バリュー・エンジニアリング）を紹介し、VEの基本的な考え方や手法を使って、社員満足を上昇させる人材評価システムをどのように開発するか、図表や簡単なフレームをご紹介します。ワークショップ形式で習得して頂きます。社員満足を高めるための人材評価や人材育成、能力開発アイデアの新たな切口の発見に役立ちます。

講義時間	6時間
講師	福原 政則（株式会社福原イノベーション研究所代表取締役社長兼CEO）
受講料	1名：40,000円（税抜）
受講対象者	全部門の担当者および管理者の方
プログラム	<ol style="list-style-type: none"> <li>VE（バリュー・エンジニアリング）とは                     <ol style="list-style-type: none"> <li>本研修の学習範囲</li> <li>VEとは</li> <li>VEと他の管理技法(QC,IE)の違い</li> <li>企業にとってのVEの必要性</li> <li>VE基礎用語</li> <li>VEの定義</li> <li>VEの5つの基本原則</li> <li>VE実施手順（10の詳細ステップ）</li> </ol> </li> <li>人材マネジメントシステム                     <ol style="list-style-type: none"> <li>人材マネジメントシステムの目的</li> <li>人材マネジメントシステムの問題点</li> <li>人材マネジメントシステムのあるべき姿</li> </ol> </li> <li>人材マネジメントシステム開発の進め方                     <ol style="list-style-type: none"> <li>業務定義</li> <li>キャリアモデルコース</li> </ol> </li> <li>人材マネジメントシステムの事例</li> <li>お悩み相談～即解決、即実行～</li> <li>人材育成システム構想の演習</li> </ol>

お問合せ・お申し込みはこちら

<https://fukuharaii.com/vel/>



株式会社福原イノベーション研究所

〒108-6028 東京都港区港南2-15-1品川インターシティA棟28階

TEL: 03-6717-4190 MAIL: info@fukuharaii.com URL: <https://fukuharaii.com/>



出張講座  
**12**

**教育体系づくりVE**

「教育体系がない。若手社員が育たない。」

人材育成の強化のために教育体系づくりに取り組む企業が増加しています。教育体系とは、教育を計画的、継続的に効率よく進めるために、教育の全体構造を系統立てて構成させた仕組みのことで、優秀な人材を育成するために重要です。

教育体系づくりの目的は、①人材育成の考え方、社員に期待する人材像、社員が習得すべき能力の全体像を社員に示すこと、②組織と社員の能力開発や自己研鑽の方向性を示し、会社が期待する人材育成の中長期計画を示すこと、③組織と社員からのニーズを踏まえ、どの層に、どのような内容で、いつ教育を実施するかを示すことです。

本講座では、先進企業の教育体系の事例と価値向上手法（VE：バリュー・エンジニアリング）を紹介し、VEの基本的な考え方や手法を使って、教育体系をどのようにするか、図表や簡単なフレームをご紹介します、ワークショップ形式で習得して頂きます。教育体系づくりや人材育成、能力開発のアイデアの新たな切口の発見に役立ちます。

講義時間	6時間
講師	福原 政則（株式会社福原イノベーション研究所代表取締役社長兼CEO）
受講料	1名：40,000円（税抜）
受講対象者	全部門の担当者および管理者の方
プログラム	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. VE（バリュー・エンジニアリング）とは             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 本研修の学習範囲</li> <li>(2) VEとは</li> <li>(3) VEと他の管理技法(QC,IE)の違い</li> <li>(4) 企業にとってのVEの必要性</li> <li>(5) VE基礎用語</li> <li>(6) VEの定義</li> <li>(7) VEの5つの基本原則</li> <li>(8) VE実施手順（10の詳細ステップ）</li> </ol> </li> <li>2. 教育体系づくり             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 教育体系の目的</li> <li>(2) 教育体系づくりの問題点</li> <li>(3) 教育体系づくりのあるべき姿</li> </ol> </li> <li>3. 教育体系づくりの進め方             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 教育の現状把握</li> <li>(2) 教育調査の実施</li> <li>(3) 教育体系の構想</li> <li>(4) 教育の詳細設計</li> </ol> </li> <li>4. 教育体系の事例</li> <li>5. お悩み相談～即解決、即実行～</li> <li>6. 教育体系づくりの演習</li> </ol>

お問合せ・お申し込みはこちら

<https://fukuharaii.com/vel/>



株式会社福原イノベーション研究所

〒108-6028 東京都港区港南2-15-1品川インターシティA棟28階

TEL: 03-6717-4190 MAIL: info@fukuaraii.com URL: <https://fukuharaii.com/>



出張講座  
13

VE基礎講座（2日コース）

～VEリーダー認定試験受験資格取得対象講座～

VE L 認定試験の受験資格が得られる2日間のVEリーダー認定試験受験資格取得対象講座です。新たな価値を創造するVE手法の基礎知識とその活用方法を習得し、設定課題にVEを適用し、VE提案を作成します。貴社の製品やサービス、業務の課題をテーマに設定して課題解決に取り組むことで、机上の空論にしない実践型の講座を社員の皆様にご提供いたします。

講義時間	12時間
講師	福原 政則（株式会社福原イノベーション研究所代表取締役社長兼CEO）
受講料	※特別価格 1名：80,000円/2日⇒1名：57,000円/2日（税抜） （特別価格キャンペーン期間：2020年12月30日まで）
受講対象者	受講資格は特にありません。どなたでも受講可能です。
プログラム	1日目 1. オリエンテーション（研修会の目的と進め方） 2. VEとは （1）本研修の学習範囲 （2）VEとは （3）VEと他の管理技法の違い （4）企業におけるVEの必要性 （5）VE基礎 （6）VEの定義 （7）VEの基本原則 （8）VE実施手順 （9）VE事例紹介 3. ポイント学習 4. グループワークⅠ （1）グループワークの進め方 （2）各自の業務課題の説明 （3）テーマ選定 （4）問題点の洗い出し （5）機能定義 （6）機能評価
	2日目 5. グループワークⅡ （1）代替案作成（①アイデア発想 ②概略評価 ③具体化 ④詳細評価） （2）提案（①実行計画・発表資料作成 ②発表 ③講評） 6. VEL本試験対策 7. 本試験までの勉強方法と受験の手引き 8. まとめ 9. 修了証授与式
受講特典	①本講座は、VEリーダー認定試験の受験資格取得対象講座となります。本講座の修了者は、VEリーダー認定試験受験資格を付与されます。 ②初心者向けVEテキスト「新・VEの基本」と試験対策テキスト「VEL試験らくらく暗記ドリル」を差し上げます。

お問合せ・お申し込みはこちら

<https://fukuharaii.com/vel/>

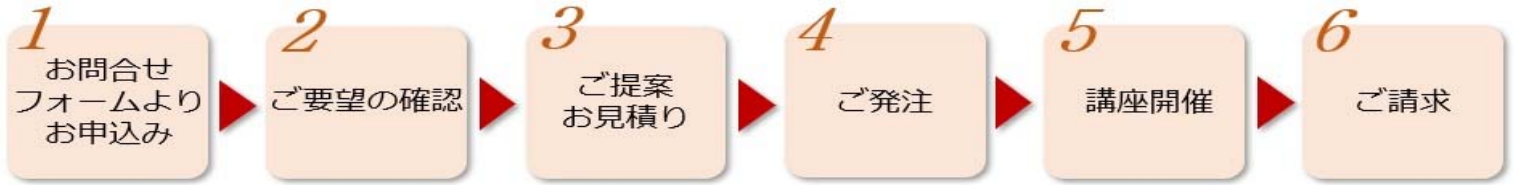
**VEL認定試験合格対策講座**

VEL認定試験受験資格となる12時間以上のVEワークショップセミナー（VE基礎講座）を受講された方を対象に、VEL認定試験合格対策講座の出張開催を承っております。本講座は、VEL認定試験合格のための試験対策講座となります。試験の傾向と対策、効率の良い学習方法を学び、試験に合格する力を備えます。

講義時間	6時間
講師	福原 政則（株式会社福原イノベーション研究所代表取締役社長兼CEO）
受講料	1名：40,000円（税抜）
受講対象者	受講資格は特にありません。どなたでも受講可能です。 ただし、VEL認定試験受験を予定される方は、本講座とは別に12時間以上のVEワークショップセミナー（VE基礎講座）を受講する必要があります。
プログラム	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. オリエンテーション（研修会の目的と進め方）</li> <li>2. VE基礎（VE基礎講座学習内容の振り返り）</li> <li>3. 重要ポイントと暗記の仕方 （VEL認定試験の重要ポイントと暗記方法の習得）</li> <li>4. 問題解説（低正答率問題の解説）</li> <li>5. 模擬試験 （1）予想問題による模擬試験実施 （2）模擬試験解説</li> <li>6. 受験時の注意事項</li> <li>7. まとめ</li> </ol>

## 出張講座開催までの流れ

お問合せから講座開催までの流れは下記の通りです。



1. お問合せ	お問合せフォームより講座テーマ、人数、日時、場所などご検討内容をご連絡ください。
2. ご要望の確認	お問合せ内容、カスタマイズの確認をさせていただきます。
3. ご提案・御見積	ご要望に基づき、研修プログラムと御見積書をお送りいたします。
4. ご発注	発注書をメールにてお送りいたします。
5. 講座開催	①研修準備手順書をお送りいたします。 ②講座開催日の1週間前にテキストを納品いたします。 ③貴社もしくは貴社ご指定の会場にて講座を開催いたします。
6. ご請求	講座開催後、御請求書をお送りいたします。 ※お振込み期限は講座終了日の翌月末日です。

※教材はデータで納品いたします。

※教材印刷をご希望の方は、1部1,000円（税抜）で承ります。

（分割配送、複数拠点への配送は、別途送料が発生いたします。）

※開催会場は、貴社内会場または貴社ご指定の外部研修会場となります。貴社にて会場の手配をお願いいたします。

※講師との事前打合せを要する講座カスタマイズにつきましては、カスタマイズ料を別途ご請求させていただきます。

※既定の講義時間を超える場合は、カスタマイズ料（テキスト追加費用・講義延長料ほか）を別途ご請求させていただきます。

※講師の出張費（交通費・宿泊費ほか）は別途ご請求させていただきます。

※自然災害等やむを得ない事情により、当日開催中止になる場合があります。

この場合、別途開催日変更のご相談をさせていただきます。

中止または受講振替に伴う交通費や宿泊費、その他個人的損害について、弊社では責任を負いかねます。予めご了承ください。

※ご発注後のキャンセルにつきましては、研修準備費用等の実費相当額を申し受けます。

※弊社は環境負荷低減のためペーパーレス化を推進しております。見積書、提案書、請求書ほか弊社からお送りする書面・資料はすべて電子化を実施しておりますので、ご協力の程何卒よろしくお願いいたします。

お問合せ・お申し込みはこちら

<https://fukuharaii.com/vel/>

**Fii** Fukuhara Innovation Institute, Ltd. 株式会社福原イノベーション研究所

〒108-6028 東京都港区港南2-15-1品川インターシティA棟28階

TEL: 03-6717-4190 MAIL: [info@fukuaraii.com](mailto:info@fukuaraii.com) URL: <https://fukuharaii.com/>

## 出張講座オプションサービス

研修開催目的やご都合に応じて各種オプションサービスをお選びいただけます。

No	サービス	価格（税抜）	詳細
1	教材印刷 代行	1部1,000円	教材は電子データによる納品となりますが、紙教材をご希望の方は、印刷・会場への配送を承ります。教材の分割配送、複数拠点への配送は、別途送料・手配料が発生いたします。
2	事務局 代行	1名100,000円/日～	研修開催当日の受講者受付、進行、写真撮影、受講者アンケート、業務連絡、会場原状復帰など研修事務局業務の代行を承ります。

お問合せ・お申し込みはこちら

<https://fukuharaii.com/vel/>



株式会社福原イノベーション研究所

〒108-6028 東京都港区港南2-15-1品川インターシティA棟28階

TEL: 03-6717-4190 MAIL: [info@fukuaraii.com](mailto:info@fukuaraii.com) URL: <https://fukuharaii.com/>